

おばあさんとブタ v. 2



■人形■	■背景■	■小道具■
・おばあさん	・木戸	・棒
・ブタ	・家	・火
・イヌ		・水
・ウシ		・縄
・ネズミ		・買い物かご
・ネコ		

□舞台下手に木戸と塀、家がある

語り 「むかし…ひとりのおばあさんが[ばあさんを出す]市場で二つの買い物をしました…一つは牛乳[籠の中を見せる]もう一つはコブタです…おばあさんはコブタをつれて家へ帰ってきましたが どうしても木戸から中に入りません…引っ張ってももだめ 横から押してもだめ…どうしてもいうことをききません…そこでおばあさんはだれかに手伝ってもらおうと思いました…するとイヌがいました…[イヌを出し対面]そこでおばあさんはいいました

ばあさん「イヌよ イヌよ うちのコブタにかみついとくれ…コブタが家の戸口をふさいで家には入れないんだよお」

語り 「イヌはだまって横を向きました[正面を向く]…

ばあさん「まったく変なイヌだねえ…」

語り 「すると木の棒がいました[棒を出し対面]」

ばあさん「こん棒よ こん棒よ…イヌをぶっておくれ…イヌがうちのコブタにかみついてくれない…だからコブタが家の戸口をふさいだまんま だからあたしは家には入れないんだよお」

語り 「棒はポーッと横を向きました[正面を向く]」

ばあさん「まったく変な役に立たない棒だねえ…」

語り 「すると赤い火がもえていました[火を出し対面]」

ばあさん「火よ 火よ こん棒を燃やしておくれ…こん棒がイヌをぶってくれない…だからイヌがコブタにかみついてくれない…だからコブタが家の戸口をふさいだまんま だからあたしは家には入れないんだよお」



語り 「火はだまって横を向きました[正面を向く]…」

ばあさん「まったく元気のない火だねえ」

語り 「するとバケツに入った水がいました[水を出し対面]」

ばあさん「水よ 水よ 火を消しておくれ…元気のない火がこん棒を燃やしてくれない…だからこん棒がイヌをぶつてくれない…だからイヌがコブタにかみついてくれない…だからコブタが家の戸口をふさいだまんま だからあたしは家には入れないんだよ」

語り 「水の入ったバケツはだまって横を向きました[正面を向く]…」

ばあさん「まったく冷たい水だねえ…」

語り 「するとウシがいました[ウシを出し対面]」

ばあさん「ウシよ ウシよ バケツに入った冷たい水を飲んでおくれ 水が火を消してくれない…だから火がこん棒を燃やしてくれない…だからこん棒がイヌをぶつてくれない…だからイヌがコブタにかみついてくれない…だからコブタが家の戸口をふさいだまんま だからあたしは家に入れられないんだよ」

語り 「ウシはだまって横を向きました[正面を向く]…」

ばあさん「まったく頼りないウシだねえ…」

語り 「するとグルグル巻きの縄がいました[縄を出し対面]」

ばあさん「縄よ 縄よ この頼りないウシを縛っておくれ ウシがバケツに入った水を飲んでくれない だから水が火を消してくれない…だから火がこん棒を燃やしてくれない…だからこん棒がイヌをぶつてくれない…だからイヌがコブタにかみついてくれない…だからコブタが家の戸口をふさいだまんま だからあたしは家に入れられないんだよ」

語り 「縄はだまって横を向きました[正面を向く]…」

ばあさん「まったくひねくれた縄だねえ…」

語り 「するとネズミがいました[ネズミを出し対面]」

ばあさん「ネズミよ ネズミよ このひねくれた縄をかじっておくれ 縄がウシを縛ってくれない だからウシがバケツに入った水を飲んでくれない だから水が火を消してくれない…だから火がこん棒を燃やしてくれない…だからこん棒がイヌをぶつてくれない…だからイヌがコブタにかみついてくれない…だからコブタが家の戸口をふさいだまんま だからあたしは家に入れられないんだよ」

語り 「ネズミはだまって横を向きました[正面を向く]…」

ばあさん「まったく生意気なネズミだねえ…」

語り 「するとネコがいました[ネコを出し対面]」

ばあさん「ネコよ ネコよ この生意気なネズミを取っておくれ ネズミが縄をかじっ



てくれない だから縄がウシを縛ってくれない だからウシが水を飲んでくれない だから水が火を消してくれない…だから火がこん棒を燃やしてくれない…だからこん棒がイヌをぶっつけてくれない…だからイヌがコブタにかみついてくれない…だからコブタが家の戸口をふさいだまんま だからあたしは家に入れないんだよ」



語り 「するとネコがいました…」

ネコ 「おばあさん あなたがもっているミルクをわたしに飲ませてくれたらネズミを取ってあげますよ」

語り 「それならおやすいごよう…おばあさんは ミルクをネコにやりました…
[籠のミルクをネコに渡し、ねこは両手で飲む]ネコはミルクを飲み終わるとさっそくネズミを取りにかかりました…

ネズミは驚いて縄をかじりにかかりました[下手を向く]…

縄はウシを縛りにかかりました[下手を向く]…

ウシは水をのみにかかりました[下手を向く]…

水は火を消しにかかりました[下手を向く]…

火は棒をやきにかかりました[下手を向く]…

棒はイヌをぶちにかかりました[下手を向く]…

イヌはコブタをかみにかかりました[下手を向く]…

コブタは驚いて ピョン…と戸口の中へ入りました…

そこでおばあさんはやっと自分の家に入ることができましたとき…

お・し・ま・い[おしまいボードを見せる]」

